

[山梨学院大学孔子学院創立 5 周年記念式典/記念講演]

【山梨学院大学孔子学院成立五周年纪念仪式/纪念讲演】

人類運命共同体イニシアチブと現存国際秩序との融合について  
论人类命运共同体倡议与现存国际秩序的融合

2024/10/26

舛添要一(国際政治学者、元参議院議員、元厚生労働大臣、前東京都知事)  
舛添要一(国際政治学者、前参议院议员、前厚生劳动大臣、前东京都知事)

近代の世界の歴史を振り返ると、時代によってナンバーワンの国が変わっていった。19 世紀はイギリスの時代、20 世紀はアメリカの時代であった。21 世紀は中国の時代となるのではないかという議論もある。

回顾近代世界历史, 不同时代的第一强国在不断变化。19 世纪是英国的时代, 20 世纪是美国的时代。也有人提出, 21 世纪会不会是中国的时代?

しかしながら、相互依存関係が深まり、経済のグローバル化が進んだ今日の世界においては、覇権競争という視点からのみでは十分に把握できない現象も生じている。競争の側面のみならず、協力の分野にも注目すれば、たとえば、地球温暖化対策は、人類が共同して取り組まねばならない課題であり、「人類運命共同体」という視点が必要である。

然而, 在相互依存关系日益加深、经济全球化日益发展的当今世界, 也出现了一些仅从霸权竞争的角度无法充分理解和把握的现象。我们不仅要关注竞争方面, 还要关注合作领域, 例如, 如何应对全球变暖是人类必须共同应对的课题, 就需要从“人类命运共同体”的视角来思考。

中国が提案する一帯一路イニシアティブ、グローバル発展イニシアティブ、グローバル安全保障イニシアティブ、グローバル文明イニシアティブは、世界システム論が指定した覇権競争とは異なる視点を提供するものである。

中国提出的“一带一路”倡议、全球发展倡议、全球安全倡议和全球文明倡议, 提供了一个不同于世界系统论所设定的霸权竞争的视角。

その後、1989 年のベルリンの壁崩壊で米ソ冷戦が終わり、21 世紀になって、「南」の国々、とくに BRICS(ブラジル、ロシア、インド、中国、南アフリカ)が新興国として存在感を増した。

此后, 1989 年柏林墙的倒塌, 美苏冷战结束, 进入 21 世纪, “南方”国家, 特别是金砖国家(巴西、俄罗斯、印度、中国和南非)作为新兴国家的存在感不断增强。

人口では、G7 が約 7 億 8 千万人、BRICS が約 32 億 5 千万人、GDP では、G7 が

約 43 兆 8 千億ドル、BRICS が約 25 兆 9 千億ドルである。

在人口方面, 七国集团(G7)约为 7.8 亿, 金砖国家约(BRICS)为 32.5 亿; 在 GDP 方面, 七国集团约为 43.8 万亿美元, 金砖国家约为 25.9 万亿美元。

2024 年、BRICS に、今年、サウジアラビア、イラン、UAE(アラブ首長国連邦)、エチオピア、エジプトが新たに加盟する。これらの国は、各地域における大国である。

2024 年, 也就是今年, 沙特阿拉伯、伊朗、阿联酋、埃塞俄比亚和埃及将成为金砖国家的新成员。这些国家是各自地区的大国。

拡大によって BRICS は深刻な内部対立をかかえることになる可能性があるが、BRICS が、アメリカの一極支配、パックス・アメリカーナを揺るがす存在としての重みを増していくことは確かである。

金砖国家的扩展可能会导致严重的内部冲突, 但金砖国家在动摇美国单极主导的“美式和平”方面的重要性无疑会不断增强。

欧米という「北」の先進国による支配に対して、BRICS に集う「南」の国々が増え、グローバルサウスとして発言力を強化することは、多くの発展途上国の共感を呼ぶ。拡大 BRICS の今後の国際秩序を大きく変えそうである。

面对欧美等“北方”发达国家支配世界的局面, 越来越多的“南方”国家聚集于金砖国家, 加强全球南方的话语权, 这引起许多发展中国家的共鸣。扩大后的金砖国家将极大地改变未来的国际秩序。

世界の平和と安全の維持に責任を持つ国際連合(United Nations)は、ウクライナ戦争もイスラエルとハマスの戦闘も終結させることができていない。安全保障理事会は、常任理事国間の見解の相違から拒否権が行使され、結論を出すことができず、国連は機能不全に陥っている。

负责维护世界和平与安全的联合国(United Nations), 既未能结束乌克兰战争, 也未能结束以色列与 Hamas 之间的武装冲突。安理会因常任理事国之间的观点分歧而行使否决权, 无法形成决议, 联合国陷入功能失调。

しかし、人道支援、人類の健康増進、文化交流など様々な分野で国連が重要な役割を果たしていることは高く評価してよい。

然而, 联合国在人道主义援助、增进人类健康、文化交流等各个领域发挥的重要作用值得高度评价。

第二次世界大戦後に発足した国連は、戦勝国クラブであり、日本、ドイツ、イタリアなどは敗戦国の地位にあった。しかし、戦後の経済復興とともに、日独伊は国際社会で大国と

しての地位を回復し、先進国クラブ(サミット、G7)のメンバーとして結集することになった。日独伊など旧敗戦国にとっては、国連では果たせない影響力を G7 の場で行使している。

二战后成立的联合国, 是战胜国俱乐部, 日本、德国、意大利等处于战败国地位。但随着战后经济复兴, 日德意在国际社会恢复了大国地位, 并作为发达国家俱乐部(七国集团首脑会议(G7 峰会))的成员聚集在一起。对于日德意等前战败国来说, 在 G7 峰会上行使着在联合国无法实现的影响力。

しかし、今や世界における G7 の相対的重みは減じている。国連や G7 以外にも、EU、G20、上海協力機構(Shanghai Cooperation Organization、2001 年 6 月に発足、中国、ロシア、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、ウズベキスタン、インド、パキスタン、イランがメンバー)、グローバルサウスなどの集まりがますます重要な役割を果たすようになってきている。

然而, 现在 G7 在世界上的相对重要性正在减弱。除了联合国和 G7 之外, 欧盟、G20、上海合作组织(Shanghai Cooperation Organization, 2001 年 6 月成立, 成员包括中国、俄罗斯、哈萨克斯坦、吉尔吉斯斯坦、塔吉克斯坦、乌兹别克斯坦、印度、巴基斯坦和伊朗)以及全球南方等集团正日益发挥重要作用。

それぞれのグループが、国連を補強し、世界の平和と繁栄のために努力することが紛争の除去につながるであろう。たとえば、気候変動がもたらす地球温暖化、感染症の頻発などのグローバルな課題に全人类的観点から対応することが求められている。

各个团体弥补联合国的作用, 为世界和平与繁荣而努力, 这将有助于消除冲突。例如, 气候变化带来的全球变暖和频繁出现的传染病等全球性挑战, 需要从全人类的角度来应对。